

じぶせかノートワークショップ「活動の軸とじぶんの軸を再確認しよう」

江別市内の市民活動団体の活動活性化には、個々の強みを活かしながら、相互のネットワーク構築が不可欠です。

活動を長く続けているにつれて、活動のマナー化や新しい会員の不足など、悩みを抱えている団体は多くあるのではないのでしょうか。そのような悩みを解決できる一助になるよう今年度は、「じぶんの世界を生きる ラクガキノートワークブック」という書込み式のワークブックを使って、可愛く楽しく書きながら、自分たちの活動や、自分自身の思いの「軸」を改めて見返してみることを目的とするワークショップを行いました。

日 時：令和6年11月17日（日）10：00～12：00

会 場：市民交流施設ぷらっとA・B会議室

講 師：市原 紗央里 氏（イラストレーター）

内 容： じぶせかノートに描いてみる



参加者からは、次のような感想があり、好評のワークショップとなりました。

- ・ さっそく役員会でまずプレゼンをして活動の時に何でも書けちゃうラクガキノートを取り入れたいと思います。
- ・ とても面白かったです、日記などは3日坊主になってしまいがちですが、かわいいノートを買って作ってみたいと思いました。
- ・ 新しい繋がりが出来てとても良かった、考えていなかったアイデアがあって参考になった。
- ・ 書き出すことで整理できて目標が出来そうです。
- ・ 日常の活動の中での出会いが互いに快くなるようになるヒントが得られればと思い参加したのですがいろいろな団体のお話しが聞けてとても参考になりました。
- ・ 自分の団体のPRポスター、冊子など作成に参考にしたい。
- ・ あっという間の2時間でした、書くことで心の整理が出来、暗い気持ち（出来事）も明るい色のイラストなどで前向きになれたりする事を知る事ができて良かったです。
- ・ 自分を見つめなおすのにとってもいい時間になりました。